いいせん便り
～いい・医療連携・せんだい～

第4号

令和元年2月
編集・発行：川内市医師会在宅医療支援センター
TEL:0996-22-4021（直通） FAX：0996-22-8114
ホームページ：https://iisennet.jp/

川内市医師会は、薩摩川内市と受託契約を結び、在宅医療推進事業に取り組んでいます。在宅で医療や介護が必要になっても在宅医療を受けながら最期まで自分らしい生活をする「在宅医療」という選択肢を知っていただくために、在宅医療支援センターの活動や医療・介護職の取り組み・在宅で役に立つ豆知識などの情報を発信します。

◎活動報告◎
（令和元年11月～令和2年1月）

11/1 第3回いいせんネット研修会

『人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン』の理解を深める～その人らしく生きること」を支援するアドバンス・ケア・プランニング（ACP：人生会議）
講師：社会医療法人博愛会 相良病院 緩和ケア支援センター長 江口恵子氏

参加者は171名。用語の意味、定義、実際の進め方、「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」を踏まえた一連の流れ等、ACPの基礎から実践までを学ぶことができました。

◎ACPとは？？
将来の医療及びケアについて、患者さんを主体にその家族や近しい人、医療・ケアチームが繰り返し話し合いを行い、患者さんの意思決定を支援するプロセスのこと。（愛称：人生会議）

11/29 医療介護連携に関する意見交換会

<テーマ>「うまくつなごう！本音で話そう！」「伝える力」「聴く力」を高めましょう。
<内 容>
報告：「川薩地域入退院調整ルール」運用状況について 川薩保健所 栗野孝子氏
グループワーク：（進行）川内市医師会在宅医療支援センター 田中亜佑美
①そのままお絵かき（伝わり方体験ワーク） ②入退院支援に関する各職種の連携について

グループワークでは、入院～退院までの各職種の業務を「時系列ワークシート」にまとめ、「連携の見える化」を行いました。

来年度の市民フォーラム開催に向けて意見交換♪

11/16 薩摩川内市社会福祉・ボランティアフェアにて相談ブースを設置しました！

1/21 作業部会

「フレイルとオーラルフレイル」

皆さん、最近「フレイル」という言葉を耳にしたことがありませんか？フレイルは元々「虚弱」を意味する英語からきており、「加齢により心身の機能が低下した虚弱の状態」「健康と要介護の間の状態」を指しています。

そして、フレイルが始まる初期サインとして噛みにくい・飲み込みづらい・滑舌が悪くなったなど「口に関する些細な衰え（オーラルフレイル）」が現れることが判ってきました。オーラルフレイルには、お口に対する関心の低下、人付き合いが減ることによる社会性の低下により喋らなくなるといったことから、食べることが困難となり栄養状態や運動に障害が発生した重度の状態まで含みます。

千葉県柏市での研究で、オーラルフレイルがあると身体フレイル2.4倍、サルコペニア（筋肉量の低下、筋力・身体機能の低下）2.1倍、要介護認定2.4倍、総死亡リスク2.1倍とそれぞれリスクが上がることが判りました。「オーラルフレイル」は可逆性、つまり適切な処置によりある程度改善します。**「しっかり噛んで、しっかり食べ、しっかり運動もし、そして社会性を高めみんなとワイワイ話して過ごす！」**これらを心がけましょう。

お口に関心を持ち続けると、身体にとって良いことがたくさんあります。ちょっとでも気になることがありましたら、かかりつけ歯科医院を受診し、ご相談下さい。

（文責：薩摩川内市歯科医師会 銀屋一彦）

鹿児島県介護支援専門員協議会 川薩支部より

私たち介護支援専門員協議会は、介護保険制度が利用者主体の制度として確立されるよう、専門的知識及び技能を研鑽し、介護支援専門員の資質及び社会的地位の向上に努めることにより、公平・中立なケアマネジメントの実現を目指し、もって住民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とした団体となります。現在、川薩支部（薩摩川内市およびさつま町）は６６事業所、１４３名の会員で構成されています。

主な活動状況としては、専門的知識や技術の習得のための研修会の開催や、他団体との多職種連携のための協働や会員相互の情報共有などを行っています。

団塊の世代が７５歳を迎え、後期高齢者となり、医療費等の高騰が心配される２０２５年問題、さらに介護人材が最も深刻化する２０３５年に向けて、医療と介護だけでなく、地域や行政とも「ワンチーム」をつくり、住みよい地域づくりにも寄与できるよう活動を行っていきたいと考えています。

【外部講師を招いての後見制度に関する研修会】

【ケアプランについての事例を用いた研修会】
熱弁を振るわれる古城裕喜先生

川内市医師会 在宅医療支援センター
TEL：0996-22-4021 FAX：0996-22-8114
薩摩川内市歯科医師会 在宅歯科医療推進室
TEL：0996-22-0014 FAX：0996-22-0015

在宅医療の相談窓口
気軽にお電話ください

在宅医療支援センターより ＜今後の研修会開催予定＞ **参加をお待ちしています！**
3月12日(木)『第４回いいせんネット研修会』 場所：川内看護専門学校 3階サロン室
受付：18：30～ 開始：19：00～
ホームページにて、活動報告や資源情報などを掲載しています。ぜひご覧ください！ いいせんネット 検索